

7月15日 海外派兵・戦争のセンター：中目黒

「国際平和協力センター建設」防衛省第2回説明会

フルトニュウム、さらに六価クロム、ぞろぞろ出てくる！

“フルトニュウム撤去！センター建設を中止しろ！！”



前回をさらに上回り100人を超える参加。すんなり終わるわけがなかった！

○六価クロムの土壤汚染。ここで一体何をやってたんだ！

防衛省：前回ご質問の土壤調査の結果、「ゴミ？」の混ざった土を発見。「ゴミ」に六価クロムが基準値(0.05mg)を上回る溶出量(0.78mg)がありましたが、産廃業者に搬出。

住民：えー それだけ？ なぜそんなものがここにあったんですか？

防衛省：理由は不明。しかし、11m²だけですから。。。

住民：みつけたのがそれだけっていうだけでしょ。なぜあるのか。何をやってたのかが問題。

○フルトニュウムを撤去しろ！

住民：刈羽原発のように想定外の事態が起こる可能性は高いが、大丈夫か。

防衛省：安全に管理してますから。それに32gと微量ですから。想定外は想定できないので。

(1996年東海村の事故では1000分の1gで2人死亡！)

住民：住民が何も知らずに持ち込まれている。大体何のために持ち込んだのか。

防衛省：以前、「原子対策班？」なるものがあつたためか？ もう使う予定はない。

住民：なんだそれ。大体どんなことをこの研究所はしてきたんだ。いらないなら撤去すべきだ。国の仕事として目的のない保管をしていいわけがない。私は被爆者だが、長年この近隣に住んでいて、今日、初めて知った。すぐ撤去しろ！

防衛省：イヤー 持っていくところが。。。 住民：何を言ってるんだ！

○国際平和協力センター建設を中止しろ！

住民：野党の調査でも、このセンター建設は「無駄な事業」の筆頭と新聞に出ていた。建設をやめるべきだ。

防衛省：予算は20年度と21年度施設整備費で24.9億円。閣議で決まったことですから。。。

○おいおい いったい今まで何をやってきたんだ！平和協力と言って、さらに危険なことをやり続けるのか？

・防衛省側が、住民の抗議に関わらず「時間ですから」と退散してしまった後、近隣で開業している医師の方が説明。

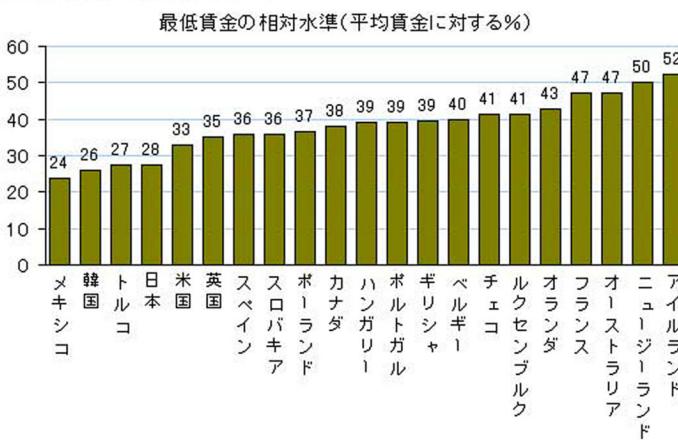
・「前回」防護服の研究には納豆菌など無害なものしか使わない」と説明していたが、天然痘などを使うはず。すぐ隣にある東京共済病院とも話したが、”何も聞いていない”ということ。近隣の住民だけでなく、病院に来る方の問題」



知っていますか？

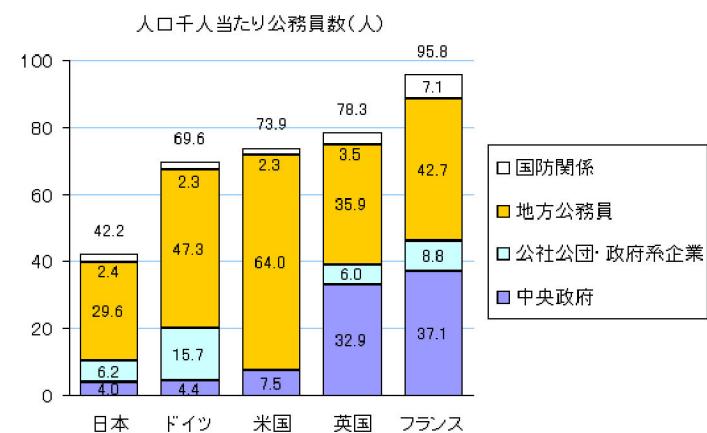
生活保護水準より低く、
コンビニの時給を決める、
日本の最低賃金は“世界最低”

最低賃金の国際比較(2006年)



「公務員が多いから民営化」?
日本の公務員数はすでに先進国で最小！

公務員数の国際比較



(注)2004~05年データ。英国はフルタイム換算職員数。国公立学校・病院、郵政公社職員を含む。地方公務員には地方自治体出資の公社・公営企業職員を含む。

(資料) (株)野村総合研究所「公務員数の国際比較に関する調査報告書」(2005.11)